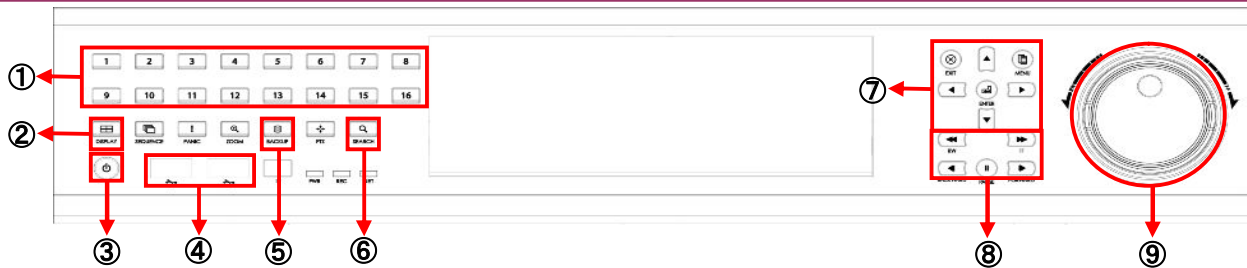


SHR-408A.416A簡易取扱説明書

本体での操作



ログインする

ACコード接続後、③電源ボタンを押すと電源が投入され、その後システムログイン用パスワード入力画面が表示されますので設定したユーザーの選択とパスワードを入力し、“OK”を選択すればログインします。

※青い枠がパスワードの項目にある時に⑦ENTERボタンを押すとバーチャルキーボードが表示されます。

入力後は⑦EXITボタンを押せば入力完了です。

電源を切る

③電源ボタンを押すとシャットダウンの為にパスワードを要求されます。入力すると画面が暗くなり、その後しばらくすると本体より『ピーピーピー』と音が鳴ります。鳴りましたら完了です。

[ユーザー初期値:ADMIN] [パスワード初期値:1234]

●基本操作

⑦EXITボタン→1つ前に戻る ⑦十字ボタン→マスの各方向への移動 ⑦ENTERボタン→各項目の決定

カメラ映像(ライブ映像)を見る

● 1つの映像を全画面表示にする→①CH選択ボタンより表示したいカメラ番号を選択します。

● 分割画面で表示する →②DISPLAYボタンで1.4.6.8.9.13.16分割画面へ切り替えます。※408Aは9分割まで

録画された映像を再生する(時間検索方式)

⑥SEARCHボタンを押し、検索メニューにログインします。

“時間検索”を選択すると、まず操作している当日の時間軸を変更できる状態(カーソルが動く)にありますので他の日付を検索したい場合は⑦EXITボタンを一度押してください。

日付を選択できるようになりますのでカーソル操作を⑦十字ボタンで行って選択後

⑦ENTERボタンを押します。するとまた時間軸を変更できる状態になりますので

時間指定します。⑦十字ボタン(左右)で15分単位、⑧▶▶ボタン、⑨◀◀ボタンで

秒単位の設定を行ない、その後⑦ENTERボタンを押すと再生が開始します。(図1参照)



図1 SHR-416A
時間検索画面

補足)録画データのある状態表示

- ・カレンダー部→白文字
- ・タイムバー部→青マス

注)録画映像の検索はマウスの操作だけでは15分単位でしか検索を行なえません。

●再生時の操作

⑦EXITボタン→検索画面に戻る ⑧▶▶ボタン→再生、⑧◀◀ボタン→逆再生、⑧||ボタン→一時停止 ⑧◀◀ボタン→巻き戻し(×1、2、4、8、16、32、64)

⑧▶▶▶▶ボタン→早送り(×1、2、4、8、16、32、64)、⑨シャトル部→左=巻き戻し後一時停止(×1、2、4、8、16、32、64) 右=早送り後一時停止(×1、2、4、8、16、32、64)

USBへのバックアップ

1)④USBポートにUSBメモリー(フォーマット済)を装着します。

2)⑤BACKUPボタンを押し、バックアップメニューにログインします。

3)ログイン後、各項目を設定していきます。(図2参照)

A)バックアップ装置は“USB Storage”を選択しますが事前にUSBメモリーがセットされていないと選択肢が表示されませんので注意して下さい。

B)⑦十字ボタンで枠の移動及び数値の変更。

枠は⑦ENTERボタンを押す毎に枠の色が青⇄黄に変化し、以下の状態になります。

- 青→枠の移動が可能な状態。
- 黄→数値・項目が変更可能な状態。

C)チェックマークは枠を合わせて⑦ENTERボタンを押す毎に入れたり外したりできます。

4)各項目設定後、よければ“開始”を選択します。

5)使用容量の確認画面で“OK”を選択すればバックアップが開始されます。(図3参照)

6)バックアップされたUSBメモリーには閲覧用playerも自動で入っていますので、PCで閲覧の際にはplayerからバックアップファイルを開いてご覧下さい。



図2 SHR-416A
バックアップ画面

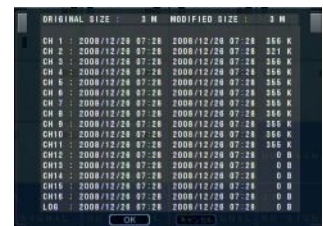


図3 SHR-416A
使用容量確認画面

その他の注意事項

D.S.T(DAY SUMMER TIME)の項目は“OFF”であることを確認してください。この機能が働くと、現表示時刻がずれる要因となります。 MENU内【システム】→【日付/時間】→【D.S.T】

※その他の設定・詳細については付属の取扱説明書をご参照ください。